**第３回中央委員会総会・全国いっせい決起集会への幹部会報告（レジメ）**

**幹部会委員長　志位和夫**

**一、菅首相の政権投げ出しと総選挙にのぞむ日本共産党の基本姿勢**

**（１）国民の怒りの声が追い詰めた――安倍・菅自公政治そのものの破綻**

**（２）自民党は総裁選で危機打開に必死――今それを迎え撃つ攻勢的なたたかいを**

**二、日本の命運がかかった歴史的選挙――総選挙の意義について**

**（１）国民の命がかかった選挙**

**（２）コロナ危機の体験を踏まえ、新しい日本をつくる選挙**

**（３）党の歴史で初めて、政権交代、新しい政権の実現に挑戦する選挙**

**三、政治論戦の基本について**

**（１）安倍・菅自公政治の総決算とチェンジを訴えてたたかう**

**・安倍・菅自公政治のコロナ対応の致命的欠陥――命を守る新しい政権を**

**・強権政治、政治モラルの退廃――安保法制廃止、立憲主義の回復を**

**（２）コロナから命と暮らしを守り、安心して暮らせる日常をとりもどす**

**・五輪開催の中止を求めた先駆的意義――開催強行の責任を問い続ける**

**・ワクチン接種と一体に、医療、検査、補償の抜本的・総合的対策を**

**・「なにより、いのち」を「ぶれずに、つらぬく」党の躍進を**

**（３）自公政治を退場させて、どういう新しい日本をつくるのか――４つの大争点**

**・新自由主義を終わりにして、命と暮らしを何よりも大切にする政治に**

**・気候危機を打開する「日本共産党の２０３０戦略」〉**

**・ジェンダー平等の日本をつくる**

**・９条改憲を断念に追い込み、憲法９条を生かした平和日本をつくる**

**（４）日本共産党の真価を語り、積極的支持者を増やすことを選挙戦の大きな柱に**

**・「パンデミックと日本共産党の真価」――党創立記念講演の活用を**

**・改定綱領を大いに生かして未来社会の展望をイメージ豊かに語ろう**

**四、市民と野党の共闘をどうやって成功させるか**

**（１）共闘は重要な前進を記録――「対等平等」「相互尊重」が大切**

**（２）野党の共通政策について**

**（３）政党間の協議をすみやかに行い、政権協力についての前向きの合意を**

**五、公示日までに「総選挙必勝大作戦」をやりぬくことを訴える**

**（１）総選挙躍進をめざす活動の到達点――３つの重要な成果を深い確信に**

**・コロナ危機のもと、国民の苦難を軽減し、命と暮らしを守る活動**

**・宣伝・組織活動での、これまでにない取り組み**

**・東京都議選での３回連続勝利という歴史的快挙**

**（２）「比例を軸に」を、過去のどの選挙にもなかった位置づけで、文字通りに貫く**

**・すべての支部が「自らの選挙」の「自らの目標」として「魂」を入れ、具体化・実践を**

**・全国どこでも「比例を軸に」を揺るがず、徹底的に貫く**

**（３）公示日までに日本共産党躍進の力強い流れを――「総選挙必勝大作戦」をやりぬこう**

**・第一。「目に見え、声で聞こえ、読んでわかる」大量政治宣伝で党の風を吹かせよう**

**・第二。公示日までに得票目標の８５０万をこえる支持拡大をやりぬこう**

**・第三。３００万人の「担い手」をつくり、それと一体に読者拡大を推進しよう**

**・第四。党員拡大を前進・飛躍させ、党の自力をつけながら選挙をたたかおう**

**・第五。ただちに本番態勢を確立して全党総決起をはかろう**

**六、党創立１００周年にむけ、日本の政治を変える大奮闘を**